

2022年4月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

オンライン面接を希望する人は29.4%
対面の面接を希望する人は70.6%

株式会社アイデム
東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2022/04/01～2022/04/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2022/04/02～2022/05/05（34日間）

調査方法

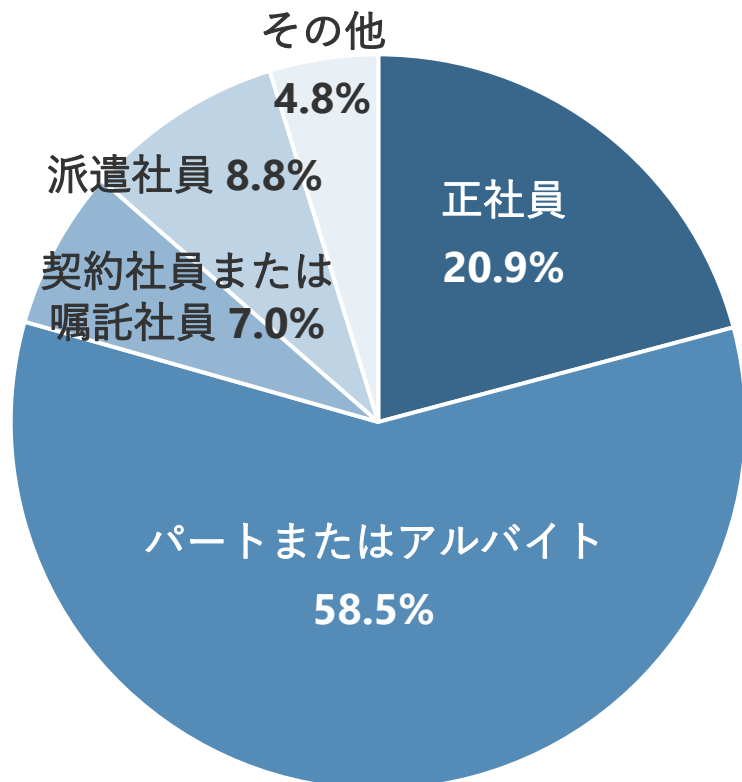
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

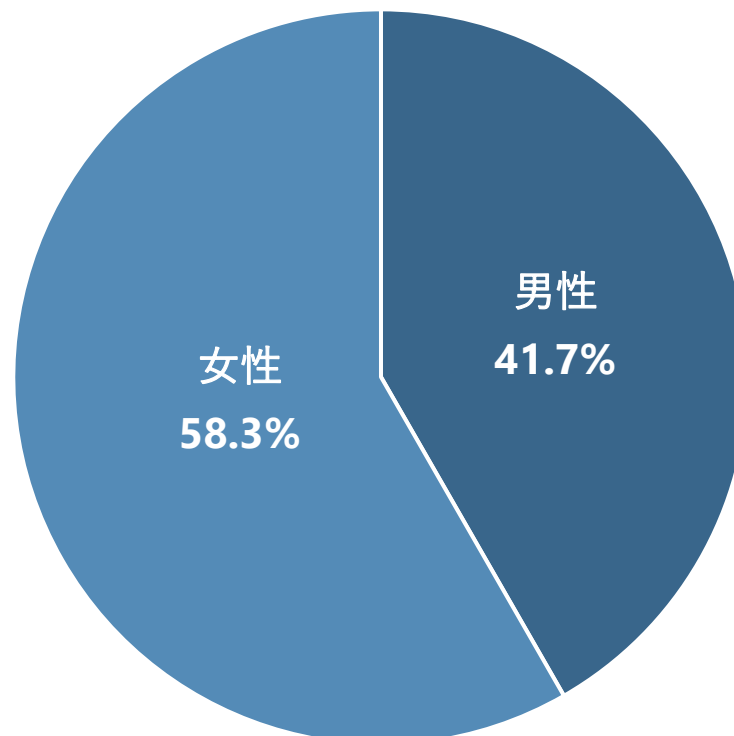
- ▶398件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



性別



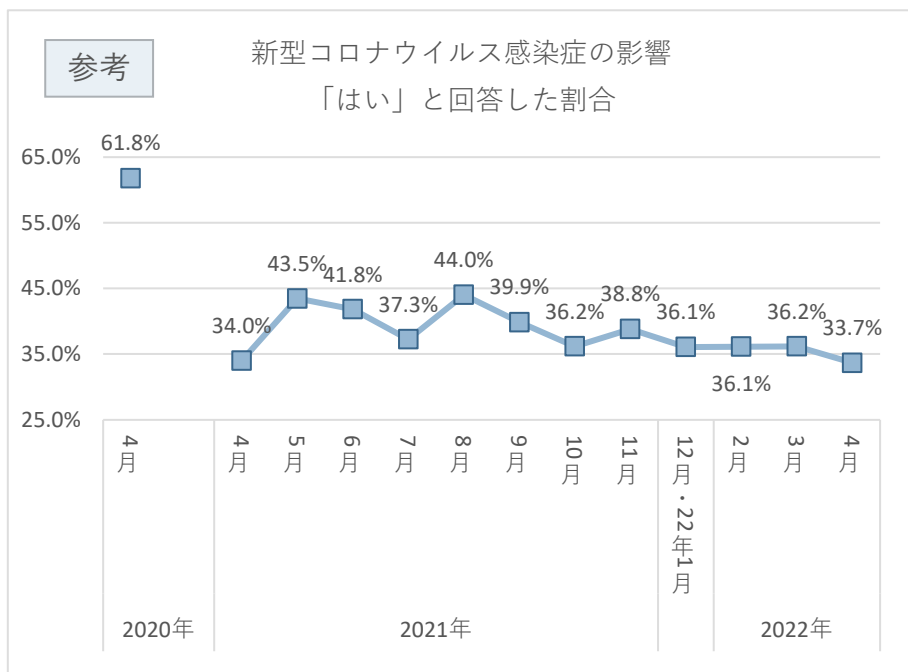
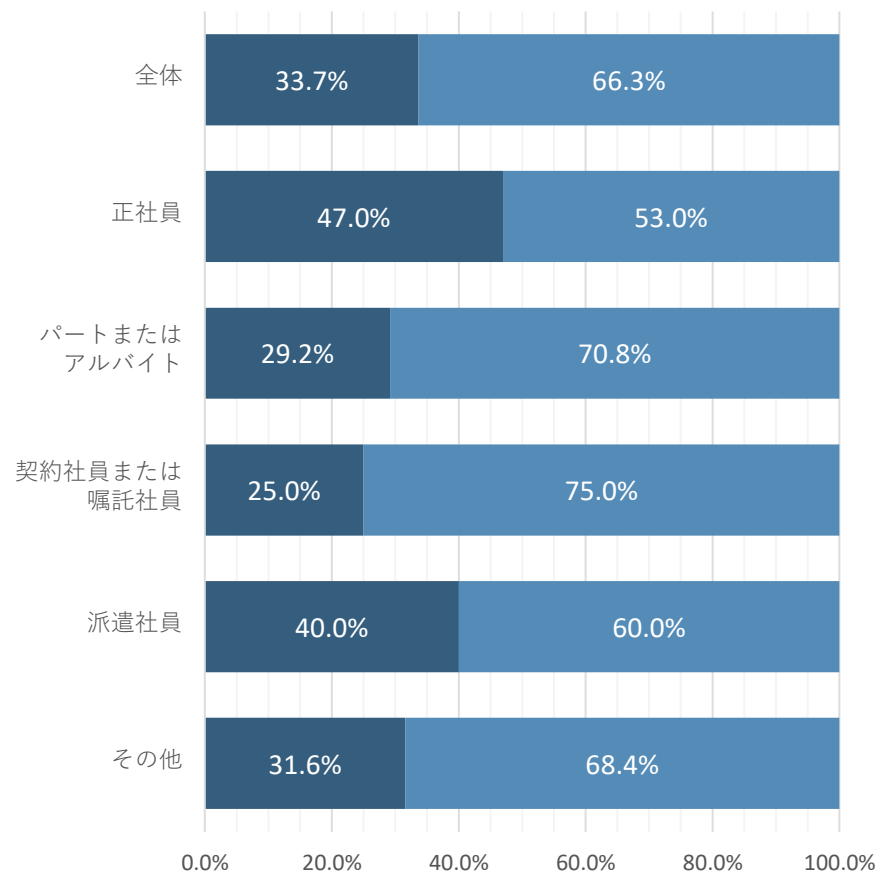
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回仕事探しをしている理由に「新型コロナウイルス感染症の影響」は関連しているかきいた。

全体で33.7%が「はい」と回答し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて仕事探しをしていた割合は3割ほどになった。

希望雇用形態別に影響の有無をみると、「はい」は「正社員」の47.0%が最も高かった。「パートまたはアルバイト」と「契約社員または嘱託社員」では、感染症の影響を受けて仕事探しをしている割合は3割を下回っている。

今回仕事探しをしている理由には、新型コロナウイルス感染症の影響は関連していますか。

■ はい ■ いいえ

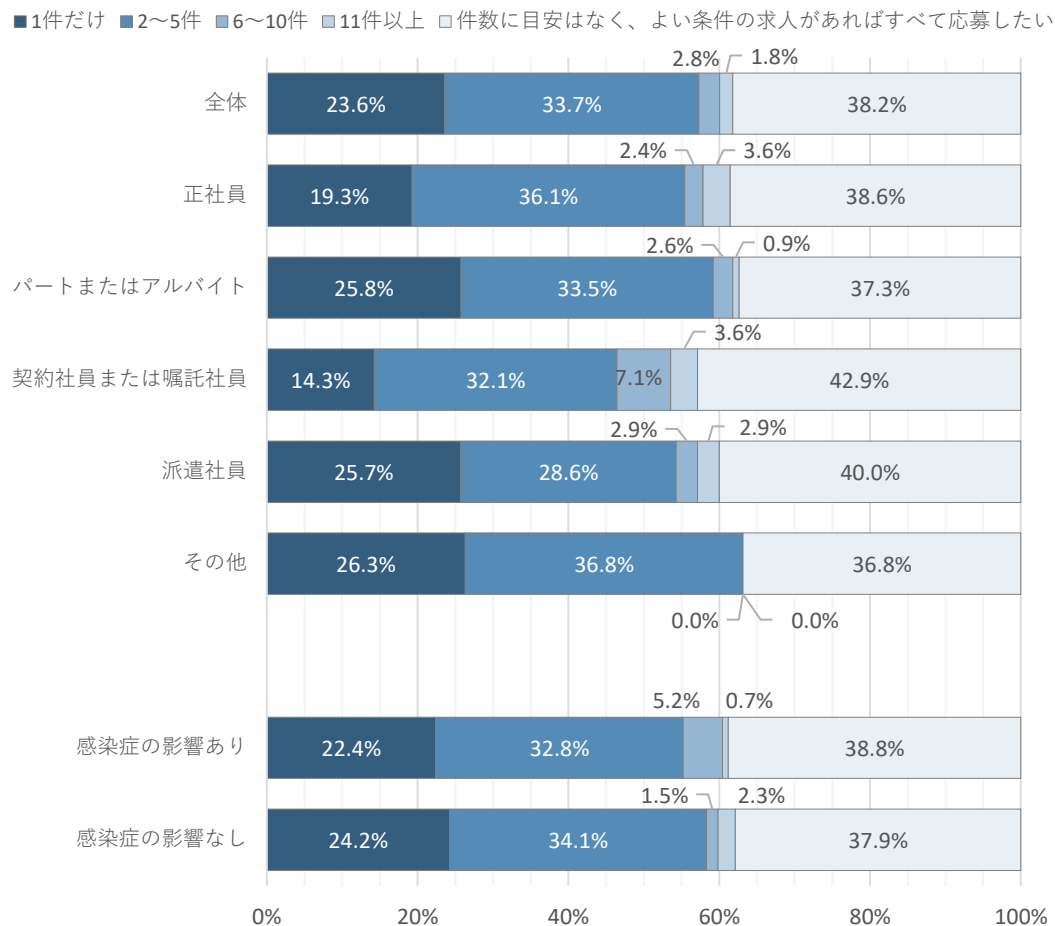


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「よい条件の求人があればすべて応募したい」が最も多く38.2%、次いで「2～5件」が33.7%、「1件だけ」が23.6%、「6～10件」が2.8%、「11件以上」が1.8%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の4分の3程度になった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」の割合は38.6%となった。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」が25.8%、「2～5件」が33.5%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

仕事探しにおける新型コロナウイルス感染症の影響の有無（P4参照）別にみると、「感染症の影響あり」の人では「6～10件」が5.2%で、「感染症の影響なし」の人の1.5%より3.7pt高いが、他に大きく差は見られない。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。

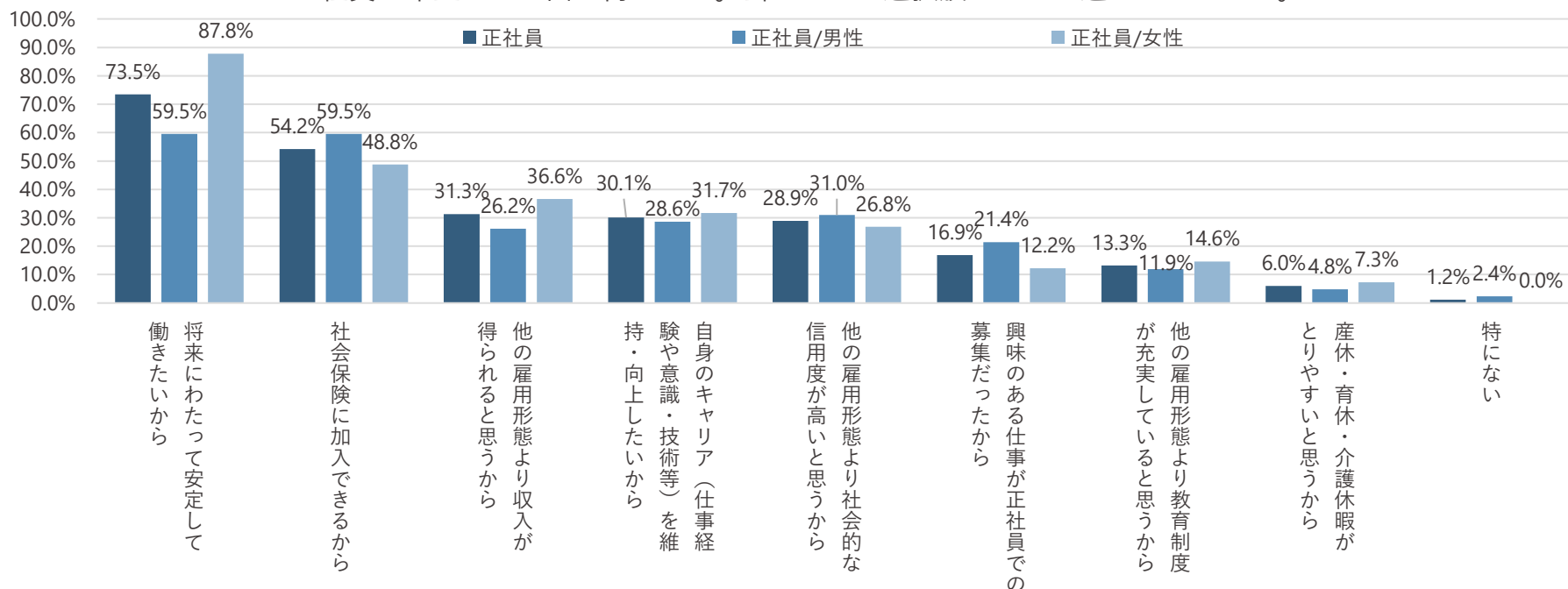


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で73.5%、次いで「社会保険に加入できるから」が54.2%、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が31.3%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「社会保険に加入できるから」が10.7pt、「興味のある仕事为正社員での募集だったから」が9.2pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が28.3pt、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が10.4pt高くなった。特に「将来にわたって安定して働きたいから」に関しては女性の約9割が選択していて、正社員という雇用形態に将来の安定した職業人生を重ねて想像する人がほとんどのようだ。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



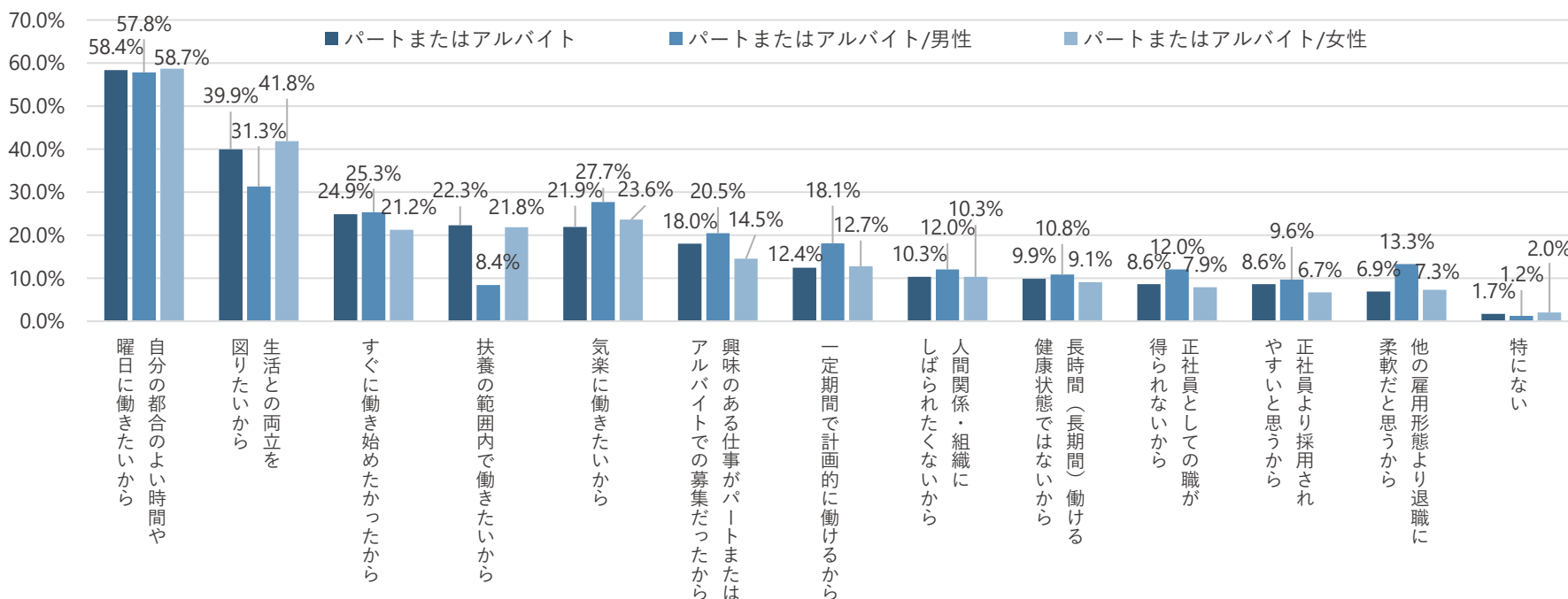
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合の良い時間や曜日に働きたいから」で58.4%、次いで「生活との両立を図りたいから」が39.9%、「すぐに働き始めたかったから」が24.9%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態より退職に柔軟だと思ふから」と「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が6.0pt、「一定期間で計画的に働けるから」が5.4pt高くなった。一時的にパート・アルバイトとしての仕事を探している人が女性よりも多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が13.4pt、「生活との両立を図りたいから」が10.5pt高くなった。家事・育児等の仕事を持つかわらで出来る働き方を希望している人が男性より多いことがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



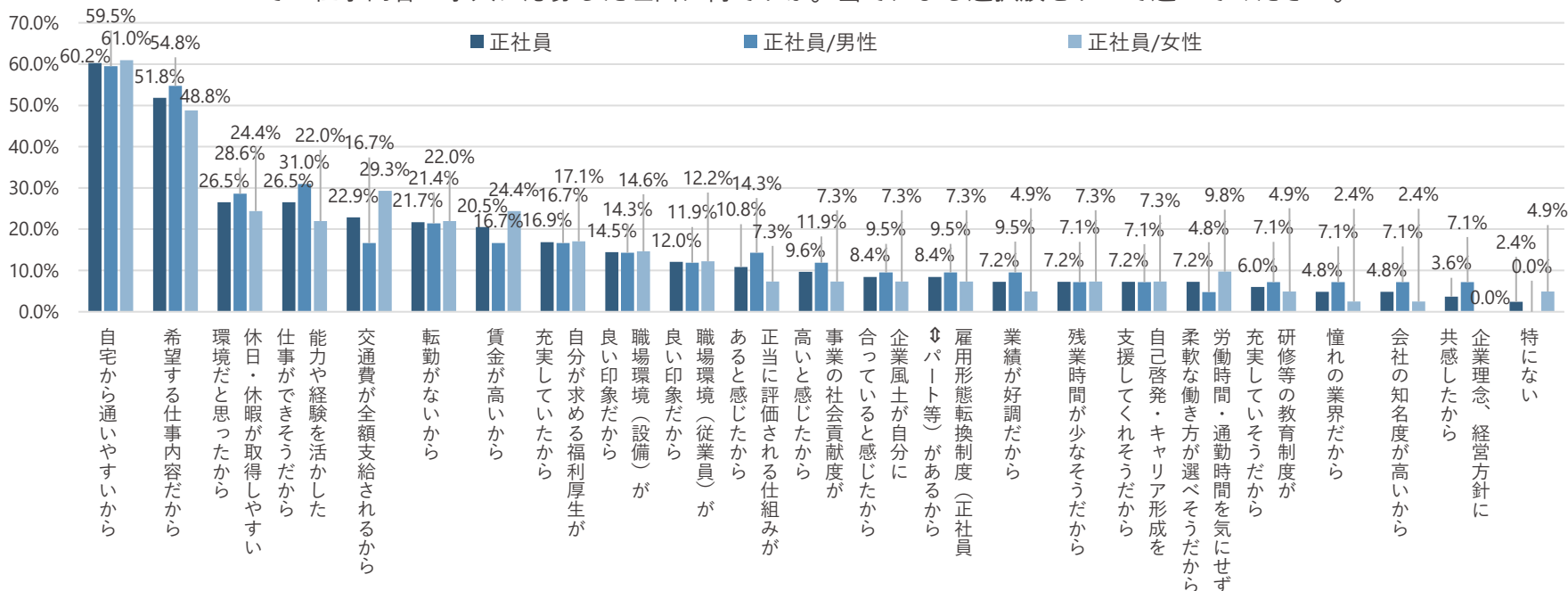
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」の60.2%、次いで「希望する仕事内容だから」が51.8%、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」と「能力や経験を生かした仕事ができそうだから」が26.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が9.0pt、「企業理念、経営方針に共感したから」が7.1pt、「正當に評価される仕組みがあると感じたから」が7.0pt高くなった。自身が持つスキルが発揮できる場所を探している人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「交通費が全額支給されるから」が12.6pt、「賃金が高いから」が7.7pt高くなった。女性では正社員という雇用形態を希望する理由に、賃金の高さを挙げる人が多かった。女性の方が、収入額をより注視した仕事選びをしていることが伺える。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



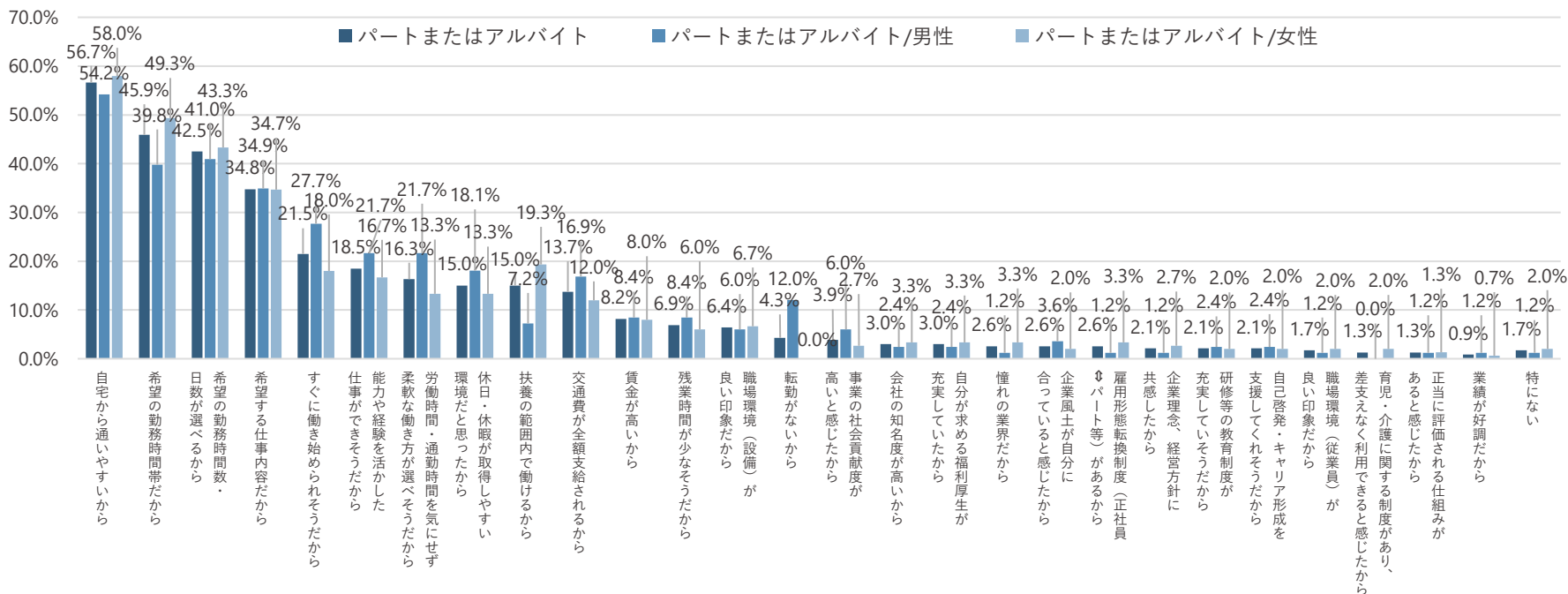
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で56.7%、次いで「希望の勤務時間帯だから」が45.9%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が42.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「転勤がないから」が12.0pt、「すぐに働き始められそうだから」が9.7pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が8.4pt高くなった。住む場所を移らず、急ぎ始められる仕事を選ばれているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が12.1pt、「希望の勤務時間帯だから」が9.5pt高くなった。働く時間の長さや日数よりも、働くその日の時間帯がより重要と考えられている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムから求人に応募した人に、採用面接が「オンライン」と「直接対面」が選択できるならどちらを希望するかを聞いた。

全体のうち、「オンライン面接を希望する」は11.8%、「どちらかといえばオンライン面接を希望する」は17.6%となり、オンラインを選んだ人は約3割となった。「対面の面接を希望する」は27.9%、「どちらかといえば対面の面接を希望する」は42.7%で、7割は対面での面接を希望している。

同様の調査を過去2回実施しているが、全体で見るとこの割合はあまり変化がみられない。

希望する雇用形態別にみると、非正規希望計（パートまたはアルバイト、契約社員または嘱託社員、派遣社員の合計）のほうがオンラインを望む人が多いが、正社員希望者と大きな差はみられない。

感染症の影響の有無別にみると「影響あり」と回答した人の方が、オンラインでの面接を希望する人が多いようだ。可能なら感染症罹患のリスクを下げたい意向が伺える。

性別で見ると、「男性」の方がオンラインを希望する人が多いが、はっきりと「対面の面接を希望する」を選択した人も多い。

年代別では、オンライン/対面の割合に大きな差は出なかった。年代が上がるほどはっきりと「対面の面接を希望する」率も上がっているが、オンラインを希望する割合に世代は関係なくなっているようだ。

採用面接が「オンライン」と「直接対面」が選択できるなら、あなたはどちらを希望しますか。

